

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子ども発達支援はるかの実

公表日 令和7年2月28日

利用児童数

16

回収数

13

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	2			・近くの公園や神社にも連れて行ってもらっている。	限られたスペースですが、子どもたちがのびのびと活動できるように考えていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13					職員配置を遵守しながら、外部の専門スタッフ等も招き入れて支援してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11			2	・子どもたちに分かりやすいように靴箱や椅子、道具など名前があったりバリアフリーになっている。	活動に合わせてパーテーションや絵カード等活用しながら、子どもたちが自ら動けるように配慮しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	13				・活動内容によりテーブルの配置や様々な道具を使い、上手に部屋のスペースを使っていると思う。	限られたスペースの中で、楽しく過ごせるように心がけています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13				・本人にあった時間帯やプログラムが多く、安心している。 ・子どもの性格をおよく把握し、適切に支援していると思う。	子ども一人ひとりの特性や能力に配慮した支援を心がけています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13					今後も支援プログラムや支援計画書を基に、細やかな支援を継続していきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13					保護者様や相談支援員からの情報を踏まえ、それぞれの特性や個性に合わせて、児童発達支援計画の作成及び支援も目標を設定しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	13					計画については定期的に見直ししながら支援継続していきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13				・通所の日は「今日は〇〇したよ」と子どもたちが楽しくはなしてくれる。 ・毎回活動が違い、家でも内容を教えてくれる。	それぞれの利用日にも配慮したら活動内容を計画しております。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	13				・福祉館など、その時期にあった行事にも参加させてもらっている。	園外等で地域の子どもたちとふれあえる場を設けています。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13				・分からないことなども丁寧に教えてくれるため助かっている。	契約時等で保護者様に丁寧な説明を心掛けています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13				・定期的にモニタリングがあり、分かりやすく説明もある。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13					活動を動画などで伝え、家庭でも出来ることを取り組んで頂いています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	13				・ラインで動画を送ってもらったり、連絡帳でやりとりをしている。 ・真剣に話を聞いてくれていることが伝わる。	連絡帳を忘れた場合でも様子を書いてお渡ししたり、必要に応じて電話連絡等行っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13				・相談しやすい環境である。	定期的に面談を行い、困りごとがある時はその都度助言をさせて頂いています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13				・体調不良で休みが入ったとしても、他の曜日に振り替えてくれたり本人も喜んでいる。	子どもたちや保護者の方の気持ちに寄り添いながら、支援継続していきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	1		2	・親子療育にて他の保護者の方と交流をさせてもらったり、育児の相談をさせてもらっている。 ・親子療育では他の保護者と悩みを共有できた場合もあった。	保護者同士の繋がりも広げられるような支援も検討していきます。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13				・幼稚園のことや家のことも聞いてもらえて助かってる。	相談については迅速に返答出来るように対応し、内容については厳重に管理致します。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	1				基本的には送迎時のやりとりや連絡帳にて情報伝達をさせていただき、必要に応じて電話等にて情報共有させていただいております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12			1	・お便り等って毎月の行事等を知らせてもらっている。 ・連絡帳や月だより、その日の活動記録（画像）があるので分かりやすい。	月だよりやホームページ、SNSにて情報発信し、今回の自己評価の結果はホームページにて公表致します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12			1	・家庭内で色々あったことも理解して、考慮してもらい、ありがたい。	個人ファイル等、鍵付き書庫に保管しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11			2	・子どもからも「今日〇〇訓練だったよ」と報告がある。	マニュアル等に関しては手に取りやすい場所に保管し、いつでも閲覧できるようにしております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13					年3回の防災訓練を実施し、消防立会での訓練も実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			2		安全確保の取り組みについて、定期的に周知してまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11			2	・療育でのケガはないが、少し元気ないときや鼻水が出ている様など、気づいたことの連絡がその日にあるので助かる。	利用中の怪我については、適切な処置を行い、その旨保護者の方に報告するようにしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13				・子どもたちが先生たちの事が大好きで、家でもよくまねっこしている。 ・「今日はこれしたよ」と毎回嬉しそうに教えてくれる。	今後も子どもたちが楽しみながら自発的に取り組める活動内容を心掛けてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13				・行き始めのころは行き渋りもありましたが、今はとっても楽しく通えている。 ・「今日は何するんだろう」とわくわくしている。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	13				・安心して我が子をお願い出来ている。 ・いろいろなイベントがあり、楽しんでいる。	